和歌山ろうさい病院広報誌

わろうて

わかやまろうさい病院からのおてがみ

謹賀新年

和歌山ろうさい病院
病院長　南條 輝志男

―「戦いの寅」から「共存・繁栄の兎」の年へ ―

令和5年「癸卯（みずのと・う）」の年頭に当たり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。皆様におかれましては、佳き新春をお迎えのことと存じます。

昨年は3年連続での新型コロナウイルス禍に加えて、2月24日勃発のウクライナ戦争の想定外の長期化、7月8日安倍晋三元総理大臣銃撃事件に端を発した旧統一教会と政治との深い関係性が浮き彫りとなるなど、社会的・政治的大混乱に陥りました。

この様に、世界中が出口の見えない大混乱の中、昨年も北京冬季オリンピック大会やFIFA W杯などの国際舞台における日本人アスリート達の大活躍に日本中が元気づけられ、スポーツが持つパワーを再認識させられました。

当院におきましては、3月2日に竣工した災害医療対応棟により自家発電量や負傷者受け入れスペースの倍増、備蓄倉庫の拡充などを実現し、災害時にも通常の医療が提供できるようになり、より一層地域の安全を守れる拠点病院として進化することが出来ました。更に災害に強い病院作りのため、国・県のご支援を得て給水量の倍増を目指しています。

常にウクライナの平和を祈念する心を持ち続けたいと思い、7月にウクライナ国花の「ひまわり」と「ペチュニア」によるウクライナ国旗を模した平和祈念花壇を作りましたが、2か月足らずで枯れてしまい、紀北農芸高校のご協力を得て黄色の「ビオラ」と紫色の「パンジー」が咲き並ぶ素晴らしい花壇が11月に完成しました。

当院はコロナから逃げない病院として当初から患者様の受け入れを積極的に行って参りましたが、和歌山県主導で第7波に備えてお盆休暇中、第8波最中の年末年始に災害医療対応棟にコロナ観察・待機ステーションが開設され、その運営にも協力させていただきました。

私が院長に赴任した12年前（2011年）は、3月11日東日本大震災、9月4日紀伊半島大水害による土石流被害が発生し、赴任当初から大災害に強い病院作りを目指して活動して参りましたが、コロナ禍という疫学的大災害からも逃げない病院になれたと自負しております。

昨年の年頭のご挨拶は『～「五黄・寅」最強の運気の年を迎えて～』というタイトルでした。寅は十二支の中では強い正義感と信念を持ち困難を克服していく意志と行動力を持つと言われていますが、残念なことに昨年から海外で正義感の欠落した3匹の悪い寅が大暴れし、社会は混乱させられました。新年は兎年で、兎は他者に噛みついたり傷つけるような行動はせず、平和的かつ繁殖力が強いイメージだと思います。

本年が「戦いの寅」から「共存・繁栄の兎」の年になり、皆様にとりましてご多幸の年となります様、祈念申し上げます。

日本医療機能評価機構認定病院
地域医療支援病院

独立行政法人労働者健康安全機構
和歌山ろうさい病院

〒640-8505 和歌山県和歌山市木ノ本 93 番 1
TEL.073-451-3181（代）　FAX.073-452-7171（代）・073-451-3788（地域連携室専用 FAX）
E-mail.soumu@wakayamah.johas.go.jp　URL.https://www.wakayamah.johas.go.jp/

和歌山ろうさい病院理念　地域の人々と勤労者に、地域医療機関と密接に連携しつつ、安全に十分配慮した最適な医療を提供する。

産婦人科の紹介

産婦人科第二部長　竹中　由夏

和歌山労災病院産婦人科は、現在医師5名（男性医師2名、女性医師3名）が在籍しています。産婦人科病床は南4階病棟にあり、女性エリアは近日、大幅なリフォームの予定です。

①産科について

妊娠初期から分娩、産褥まで診療しています。妊婦健診は他院クリニック等へ通院し、妊娠後期から分娩は当院で対応するセミオープンシステムも利用可能で、里帰り出産も随時受け付けております。3D／4D超音波も完備しており、条件が良ければ赤ちゃんのお顔などを見て頂くことも可能です。出生前診断は行っていませんので希望される場合は他施設へご紹介させて頂きます。

当院では立ち合い分娩を行っていますが、現在は新型コロナウイルス感染症の影響により、条件付きとなっています（お一人のみ、問診・検温・PCR検査後に立ち合い開始）。感染症対策は流行状況に応じて随時変更がありますので、ホームページや外来でご確認下さい。

妊婦健診中から分娩、産後の母乳相談まで、助産師がサポートさせて頂きます。妊娠中の生活やお産の準備、育児の不安など、お気軽にご相談下さい。

②婦人科について

1）がん検診・婦人科検診

がん検診は随時受け付けており、結果の郵送も可能です。他院でがん検診異常を指摘された場合の精査も行っています。おりものや、おしものトラブル（かゆみ、痛み、腫れ、下垂感など）にも対応させて頂きます。一人で悩まずに、お気軽にご相談ください。

2）手術

開腹手術、腹腔鏡手術、腟式手術、子宮鏡手術等を行っています。開業医の先生方と連携し、診察はかかりつけ医で、手術のみ当院で行うことも可能です（開放型病床システム）。

入院期間は手術内容にもよりますが、術前後合わせて10日間程度が目安です。

3）がん治療（抗がん剤治療から緩和医療まで）

悪性腫瘍手術は年間18件（2021年）行っております。外来の化学療法室にて、通院で抗がん剤治療を受けることも可能です。

患者様の生活の質を維持しながら治療を続けられるよう、医師、看護師、薬剤師、メディカルソーシャルワーカーなど多職種がチームとなりサポートさせて頂きます。セカンドオピニオンに関しても、遠慮なくご相談下さい。

南４階病棟の紹介

南４病棟師長　中山　眞砂美

南4階病棟は、産婦人科・消化器内科・肝臓内科の混合病棟です。13名の助産師、25名の看護師と3名の看護補助者とともに1名の病棟専任薬剤師がチーム医療を行っています。産婦人科では、産科の分娩と婦人科の手術とがん薬物療法、消化器内科・肝臓内科では上下部各種内視鏡的検査ならびに内視鏡的粘膜下層剥離術・粘膜切除術やマイクロ波凝固療法、がん薬物療法などが行われています。緊急入院される方も多くいらっしゃいますが、NASH(非アルコール性脂肪肝炎)の教育入院など多岐にわたっています。

今回は主に産科のご紹介をさせていただきます。まず、コロナの影響で中止していた立ち合い分娩を再開しました。感染対策を行いながらご家族に付き添ってもらい安心して出産していただけます。

母体の管理は内科をはじめ各科と連携しており、妊娠糖尿病と診断を受けた方をはじめ、すべての方に安心して出産に臨んでいただけます。院内には、高度な知識・技術を有する日本助産評価機構クリニカルラダーレベルⅢ認定のアドバンス助産師が7名おり、その7人を含む病棟助産師が妊婦健診毎に無料保健指導や産後の母乳外来を担当しています。母乳外来は他院で出産された方にもご利用いただけます。

新生児の管理について小児科だけでなく整形外科・耳鼻科健診を受けていただく体制に加え、病棟スタッフは7割が新生児心肺蘇生法研修認定を修了し、毎朝新生児心肺蘇生法の訓練を行うなど安全を最優先に考え取り組んでいます。

母児ともに妊娠初期から出産、産後まで安心してお過ごしいただけるような医療の提供を目指しています。

療養環境は混合病棟ですが、女性専用ゾーンと女性専用シャワー室を設置しているほか、出産後快適に過ごしていただけるよう産科病室のリフォームも進めているところです。その他、食事は管理栄養士による献立をもとにお夜食の提供や、おやつを楽しんでいただけるように工夫しています。特に毎週金曜日の手作りおやつは好評です。

また、ご出産プレゼントとして、赤ちゃんのケアに便利なグッズや、退院後ご家族といっしょにゆっくりお祝いしていただけるよう「ペアお食事券」をお渡しさせていただいております。

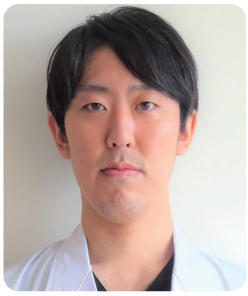
すべての診療科において、入院される方に安全で最適な治療を受け、快適な療養生活を送っていただけるよう、多職種と連携を図り、各医療チームを活用しながら看護を提供いたします。

令和４年９月及び10月新任医師紹介

持田（もちだ）　賢志（さとし） 先生

リハビリテーション科

９月からリハビリテーション科で勤務させていただく持田賢志と申します。
地域医療に貢献できるよう頑張ります。



三浦（みうら）　謙（けん） 先生

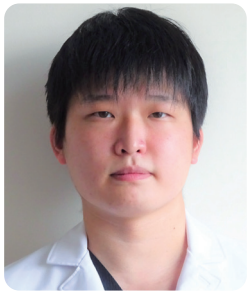
循環器内科

循環器内科を担当させていただきます。少しでも地域の皆様に貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

中畑（なかはた）　明耶（あきや） 先生

消化器内科

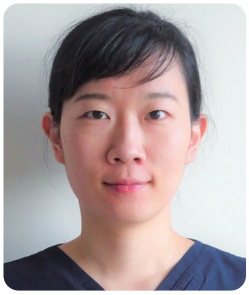
地域医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いします。



杉原（すぎはら）　悠斗（ゆうと） 先生

消化器内科

橋本市民病院より赴任してまいりました杉原悠斗と申します。患者さんに寄り添った医療を提供できるよう精一杯頑張ります。



中村（なかむら）　安寿左（あずさ） 先生

麻酔科

10月より麻酔科で勤務させていただくことになりました。よろしくお願いいたします。

ウクライナ花壇植栽

夏には当院の花壇にウクライナの国花であるヒマワリなどを植え、ウクライナの国旗を表現していましたが、花壇の管理は難しく花が散ってしまい悩んでいたところ、紀北農芸高校園芸科の皆さんにご協力いただき、新しくウクライナ花壇の植栽を行いました。

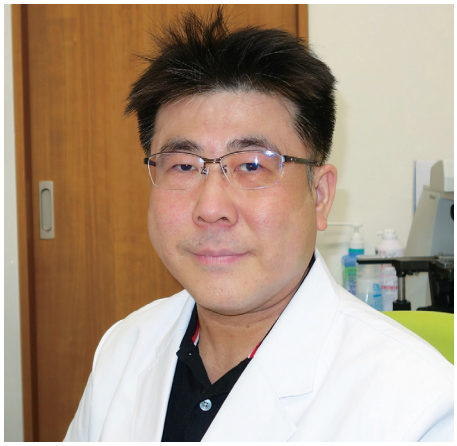
今回はパンジーとビオラを使って青色と黄色のウクライナ国旗を表現しております。

「かかりつけ医」のご紹介

和歌山ろうさい病院との「病診連携システム」に参加されている「かかりつけ医」の
先生方をシリーズでご紹介しています。

なかむら皮膚科

診療科目　皮膚科
住　　所　〒640-8481 和歌山県和歌山市直川375-1
電　　話　073-488-1691



院長　中村（なかむら）　智之（ともゆき） 先生

中村先生は、平成22年から平成30年6月まで和歌山労災病院の皮膚科で勤務されており、生まれ育った場所で皮膚科診療を通して地域貢献したいという思いから、平成30年9月になかむら皮膚科を開院されました。

診察面では、0～90歳まで老若男女様々な患者様が来院されますが、特に50歳までの若い世代で、ニキビ治療目的の患者様が多く来院されています。
また、患者様に満足してもらうため、丁寧な説明を心掛けることをモットーに日々の診療をされています。

和歌山ろうさい病院が今後も地域医療を提供し続ける上で、欠かすことのできない重要な連携協力医療機関（パートナー）です。

なかむら皮膚科 診療時間		月	火	水	木	金	土	日
	午前 9時～12時	○	○	○	○	○	○	休
	午後 16時～19時	○	○	○	休	○	休	休

※休診日：木曜午後・土曜午後・日・祝

和歌山ろうさい病院（外来診療科担当医一覧表）令和５年１月１日現在

診療科	ブロック	診察室	月	火	水	木	金	手術日
内科	A	①番	中　啓吾	若﨑　久生	中　啓吾	若﨑　久生	中　啓吾	―
		②番	三長　敬昌	中尾　隆太郎	中尾　隆太郎	三長　敬昌	丸山　杏奈	
		⑦番	大伴　裕美子（午前） （腎臓内科）	南條　輝志男 【第２週休診】	―	―	山本　脩人 （腎臓内科）	
		⑪番	―	―	リウマチ・膠原病内科診 岩田　慈	―	―	
脳神経内科	A	⑪番	檜皮谷　泰寛	（午前）松本　拓也	休診	檜皮谷　泰寛	檜皮谷　泰寛	―
		⑭番	―	（午後）小代　麻由		松本　拓也	―	
血液内科	A	⑩番	阪口　臨	休診	阪口　臨	休診	休診	―
呼吸器内科	A	⑤番	前部屋　賢	細　隆信	庄野　剛史	細　隆信	当番医	―
		⑥番	辰田　仁美	庄野　剛史	前部屋　賢	辰田　仁美	―	
消化器内科	B	⑪番	当番医	江守　智哉	深津　和弘	江守　智哉	内視鏡センター診 深津　和弘	―
		⑫番	与田　武徳	森　加奈子	中畑　明耶	垣本　哲宏	杉原　悠斗	
		⑬番	玉井　秀幸 （肝臓内科）	岡村　順平 （肝臓内科）	玉井　秀幸 （肝臓内科）	玉井　秀幸 （肝臓内科）	玉井　秀幸 （肝臓内科）	
		⑨番	―	当番医	―	当番医	当番医	
循環器内科	A	⑧番	三浦　謙	小向　賢一	林　泰	林　泰	山本　康徳	火・木
		⑨番	武田　惇平	―	山本　康徳	―	小向　賢一	
小児科	C	⑨番	上田　美奈	上田　美奈	髙橋　朋香	小森　有紀	上田　美奈	―
		⑩番	和田　達典	小森　有紀	和田　達典	髙橋　朋香	小森　有紀	
		特診⑨	小森　有紀	上田【予防接種】	髙橋　朋香	上田　美奈	【第１週目】神経外来 津田　祐子【再診】 【第2週目以降】 宮代　英吉【再診】	
		特診⑩	髙橋　朋香	―	和田　達典	小森　有紀	心臓外来 土橋　智弥	
外科	B	⑦番	山本　基	坂口　聡	岩橋　誠	岩橋　誠	山本　基	月・火・水・木・金
		⑧番	桐山　茂久	小林　良平	桐山　茂久	福田　直城	小林　良平	
		⑨番	―	―	―	―	―	
		⑩番	―	―	―	ストーマ外来（予約制）	―	
整形外科	B	③番	中谷　如希	脊椎センター診 麻殖生　和博	手外科診 峠　康	中谷　如希	岩田　勝栄	月・火・水・木・金
		④番	峠　康	岩田　勝栄	籠谷　良平	スポーツ整形診 麻殖生　和博	中村　憲太	
		⑤番	当番医【紹介新患診】	籠谷　良平	野中　研人	南野　和佳	野中　研人	
		⑥番	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	
		⑨番	中村　憲太	―	―	―	―	
脳神経外科	A	⑫番	【第１週目】 寺田　友昭 【第２週目以降】 岡田　秀雄	林　宣秀	岡田　秀雄	当番医	林　宣秀	火・木
		⑬番	辻　栄作	川口　匠	辻　栄作	―	川口　匠	
		⑭番	中西　雄大	小山　佳輝	中西　雄大	―	小山　佳輝	
		救急待機	当番医	当番医	当番医	当番医	当番医	
呼吸器・乳腺外科	A	③番	玉置　剛司 （乳腺外来）	内藤　古真 （乳腺外来）	内藤　古真 （乳腺外来）	内藤　古真 （乳腺外来）	内藤　古真 （乳腺外来）	月
皮膚科	D	①番	下松　達哉	休診	下松　達哉	西山　幸佑	下松　達哉	火
		②番	西山　幸佑		野田　佑奈	野田　佑奈	【第１・３・５週】西山 【第２・４週】野田	
泌尿器科	C	①番	鈴木　淳史	小池　宏幸	休診	鈴木　淳史	当番医	水・金
		②番	小池　宏幸	塔筋　央庸		塔筋　央庸	―	
産婦人科	D	⑩番	竹中　由夏	当番医	（午前）久米川　綾 （午後）南野　有紗	当番医	久米川　綾	火・木
		⑫番	矢本　希夫	助産外来（予約制）	矢本　希夫	助産外来（予約制）	当番医	
		⑮番	谷本　敏	―	竹中　由夏	谷本　敏	南野　有紗	
		午後予約	―	―	―	母親教室（予約制）	―	
眼科	D	⑤番	（午前）坂東　馨 （午後）芦田　淳	芦田　淳	芦田　淳	芦田　淳 （予約制）	（午前）芦田　淳	月・木
		⑥番	―	佐々木　秀一朗	佐々木　秀一朗	佐々木　秀一朗 （予約制）	（午後）佐々木 秀一朗	
		午後予約	―	検査（予約制）	検査（予約制）	―	―	
耳鼻いんこう科	C	⑤番	森山　智美	休診	森山　智美	森山　智美	福田　祐也	火・水・金
		⑥番	福田　祐也		―	福田　祐也	【第１・３週】 頭頸部外科外来 横山　道明	
		⑦番	―		―	―	―	
		午後予約	嚥下外来 福田　祐也		―	第１・４週 補聴器外来・当番医	嚥下外来 福田　祐也	
リハビリテーション科	D	１診	松本　朋子	松本　朋子	松本　朋子	松本　朋子	松本　朋子	―
		２診	持田　賢志	持田　賢志	持田　賢志	持田　賢志	持田　賢志	
放射線科		１診	三谷　康幸	三谷　康幸	三谷　康幸	三谷　康幸	三谷　康幸	―
		２診	塩谷　健	塩谷　健	塩谷　健	塩谷　健	塩谷　健	
		３診	千葉　尭弘	千葉　尭弘	千葉　尭弘	千葉　尭弘	千葉　尭弘	
女性専用外来 【完全予約制】	A・D	午後【予約制】 A⑦番 D⑫番	―	―	第１・２・３・４週 総合(漢方)外来 辰田　仁美	第１週 乳腺・肛門外来 浦　希未子	第３週 乳腺外来 内藤　古真	―
				―	第１週 漢方外来 松本　朋子	第２・４週 漢方外来 神人　美報子	―	
専門外来	健診センター【予約制】		禁煙外来（14:00～14:30） 庄野　剛史 ―	―	―	禁煙外来（14:00～14:30） 庄野　剛史 肥満外来（15:00～16:00） 中　啓吾	―	―

（注1）
1.小児科の午後は、予約者を対象に専門外来を行っています。
2.呼吸器・乳腺外科の月曜日、耳鼻いんこう科の火曜日、泌尿器科の水曜日、眼科の木曜日は手術のため休診です。
3.母親教室は、毎週木曜日 １４時～１６時です。（予約制）
4.助産外来は、毎週火曜・木曜日 9時～15時です。（予約制）
5.耳鼻いんこう科の木曜日の午後の診察時間は、１３時～１５時となっております。
6.糖尿病教室は、平日月曜日～金曜日に開催しております。詳細ついては内科外来にお問合せください。
7.女性外来・専門外来は、完全予約制となっております。
お申込みは、勤労者医療総合センター直通番号（073-451-3303）までお申込みください。
8.各診療科の専門外来については、病院代表番号（073-451-3181）を通じて各専門外来までお問合せください。
9.整形外科・当番医での予約は受け付けておりません。
１０.前月から変更がある部分については網掛けで標示します。

（注2）
セカンドオピニオン外来の詳細については、地域医療連携室（073-451-3186）までお問合せください。

※他院からの紹介状をお持ちの際は、必ず診療予約をして頂きますようお願いいたします。
《診療予約をせずにご来院されますと、担当医師が対応できない場合があり、また対応可能な場合でも、待ち時間がかなり発生いたしますので、前もっての診療予約をお願いいたします》

【予約専用電話】　073-451-3186

お問い合せは　和歌山ろうさい病院 医事課　TEL.073-451-3181（代）　FAX.073-451-3788（医事課直通）